

トルコ・リラ／円相場が「転換点」に達した可能性

2012年1月16日 投資調査部長
鈴木 英之

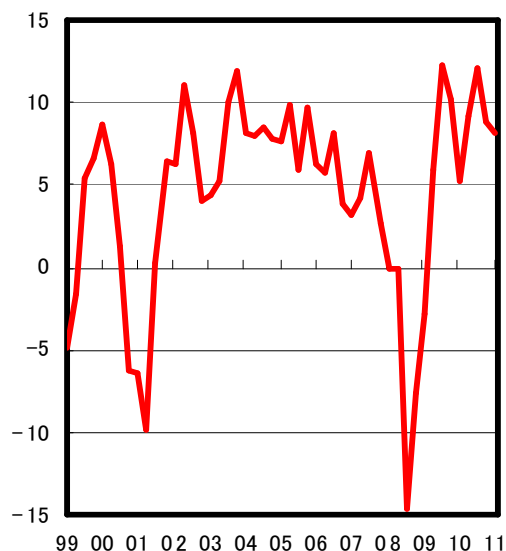
★ 2011年は7%台の成長率を確保か

2011年のトルコ経済は実質経済成長率で7%前後の水準を確保した模様(Bloombergコンセンサス)である。強い内需がけん引役となり、同年の第1～3四半期には8%超の高い成長を維持したことが寄与しよう。財政赤字(対GDP比)も、2010年の3.6%に対し、2011年は1%台への改善が見込まれている。

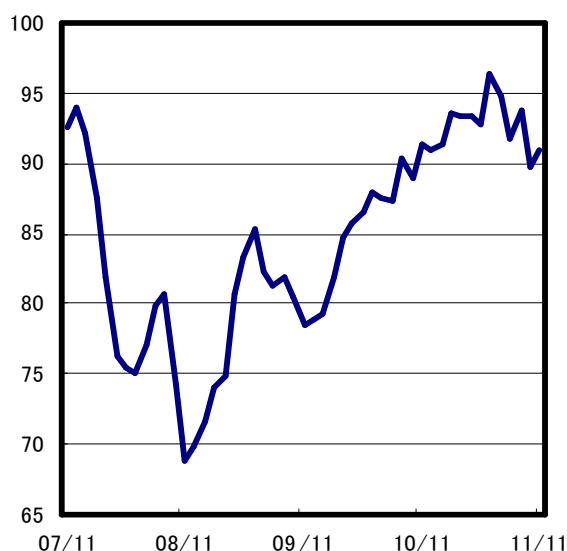
ただし、2011年・第4四半期はさすがに、欧州危機の影響で減速したものと推測されている。2012年は、政府の見通しによると、4%程度の成長になりそうであるが、市場(Bloombergコンセンサス)では2%台と厳しめにみており、短期的な踊り場となる可能性が台頭している。トルコの輸出に占める欧州向けの比率は約4割で、欧州経済減速の影響がより顕著に表われて来ると考えられる。

もともと、欧州重債務国の混乱やトルコ・リラ安は「欧州への輸出拠点」としてのトルコの相対的な地位を押し上げよう。2013年以降には再び、経済成長率が高まってくるとの見方が、今の所は多いようだ。

★ 実質GDP(前年同期比・%)



★トルコの消費者信頼感指数



上図はすべてBloombergよりSBI証券が作成。

【本資料の免責事項・注意事項】

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。

Market Analyst's Eye – アナリストの視点

★ トルコ・リラに「転換点」の可能性

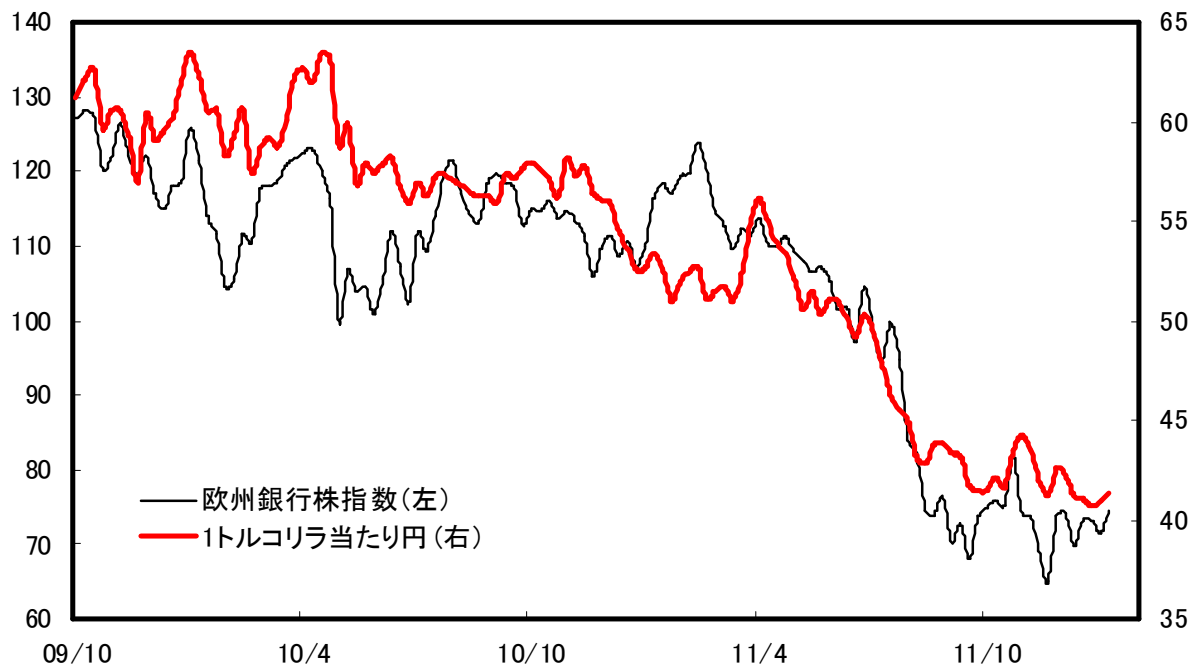
トルコは、地理的に隣接している欧州と、貿易面で密接なつながりを有するのみならず、金融面でも強い関係を有している。トルコにおける合計与信額のうち、欧州系金融機関のシェアは20.6% (BIS統計・2011年第2四半期末) に達している。このため、欧州金融機関のリスク許容度低下は、トルコ経済にとっても、向かい風となる。

下の図は、欧州銀行株指数とトルコ・リラ／円相場の推移を重ね合わせたものである。欧州金融危機の深化は、欧州銀行株指数の下落要因となるが、同時に、トルコ経済にも悪影響を与える上、「安全通貨」とされる円の上昇要因になるため、トルコ・リラ安／円高になりやすい。このため、両グラフは連動する傾向を強めることになる。13日には、欧州9カ国の債務格付けが引き下げられたが、このように、欧州金融危機がくすぶり続ける間は、トルコ・リラに下向きの圧力がかかる可能性がある。

ただし、下の図にもあるように、足元の欧州銀行株指数は落ち着きを取り戻しており、トルコ・リラ／円相場も40円台を底値に、一進一退の展開へと、変化しつつある。2011年末に欧州中央銀行(ECB)が実施した5,000億ユーロ弱の資金供給オペ(期間3年)は、南欧重債務国の2012年・国債償還予定額に匹敵する金額。財政統合問題はともかく、金融機関の資金繰りという意味で、足元の欧州金融危機は転換点を迎えている可能性がある。

もともと、トルコ・リラ安は、トルコの輸出競争力を強め、同国の貿易・経常収支改善に一役買うことにもなろう。反面、生産者物価・消費者物価の高止まりが想定されるため、極端なトルコ・リラ安も、忌避されることになろう。その意味でも、トルコ・リラ／円相場は転換点に来ていると言えるかもしれない。

★ 欧州銀行株指数とトルコリラ・円相場



BloombergデータをもとにSBI証券が作成。週終値ベース。横軸は年月。2012年1月13日現在。

【本資料の免責事項・注意事項】

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。

商号等: 株式会社SBI証券(金融商品取引業者) / 登録番号: 関東財務局長(金商)第44号 / 加入協会: 日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会